

令和4年度 青森県教育委員会の「施策の柱」

1 次代を担う子どもたちに求められる資質・能力の育成

基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させ、思考力・判断力・表現力等を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養うなど確かな学力の向上を図る。とりわけ、グローバルな視野や情報活用能力など、新しい時代に求められる資質・能力の育成に取り組むほか、防災教育の推進を図る。

新規 青森から世界へ向かってチャレンジするグローバル人財育成事業

継続 ICTを活用した確かな学力向上事業
〔小・中学校における教員のICT活用指導力向上事業
高等学校におけるICTを活用した確かな学力向上事業
特別支援学校におけるICTを活用した確かな学力向上事業〕

継続 小・中学校外国語教育充実支援事業

継続 命を守る！防災教育推進事業

3 子どもを守り支える安全・安心な教育環境の整備

教員が子どもに向き合う時間を確保し、きめ細かな指導を行えるよう、小学校の少人数学級編制の拡充や、小・中・高等学校・特別支援学校への外部人材・外部専門家の配置・活用の拡充等を行う。

また、いじめや不登校などに対する相談支援体制や、特別な教育的ニーズのある子どもへの支援体制の充実を図るとともに、学校施設等の整備・充実に取り組み、安全・安心な教育環境の整備に向けた取組を推進する。

拡充 あおもりっ子育みプラン21事業

拡充 学校の教育相談体制充実を支援する外部専門家活用事業
(スクールカウンセラー配置・派遣/スクールソーシャルワーカー配置)

拡充 外部人材活用によるスクールサポートスタッフ配置事業

継続 学校における運動部活動・文化部活動推進事業
(部活動指導員配置)

継続 学校等における法務相談体制整備事業
(スクールロイヤー配置)

継続 居場所づくり・絆づくり推進事業

継続 地域における特別支援教育相談体制強化事業

継続 県立学校施設整備事業

2 地域で活躍する人財の育成及び県内定着の促進

子どもたちのふるさとの理解を深め、誇りや愛着心を醸成する取組を行う。

あわせて、学校・家庭・地域・県内企業・関係団体と連携しながら、将来の社会や産業を担う人財及び地域で活躍する人財の育成、子どもたちの将来の県内定着に向けた取組を推進する。

また、地域社会全体で子どもを育む仕組みづくりに取り組むほか、特別支援学校生徒の社会的・職業的自立を促進する。

新規 持続可能な地域づくり「あおもり創造学」プロジェクト事業

新規 青商ビジネスチャレンジwith台湾事業

継続 産業教育の推進・人財育成事業

継続 「地域の思いをつなぐ」若者育成事業

継続 学校を核とした地域づくり推進事業

継続 特別支援学校技能検定事業

4 スポーツの振興と文化財の保存・活用

幼少期からの体力向上、肥満防止、運動不足解消や、年間を通じてスポーツに親しめる環境づくりを促進するとともに、国民スポーツ大会の本県開催に向けた競技力の向上等を図る。

また、郷土の文化財を知り、魅力を発信できる人財育成に取り組むとともに、かけがえのない文化財の保存・活用を図る。

さらに、世界文化遺産に登録された特別史跡三内丸山遺跡を始めとする縄文遺跡の普遍的価値を次世代に継承するための取組を行う。



スポーツを通じた健康づくり・競技力の向上

新規 「スポーツでみんなを元気に」健康力アップ事業

継続 楽しさアップ!子どもの健康づくり事業

拡充 競技力強化事業

かけがえのない文化財の保存・活用

新規 「地元の縄文」再発見プロジェクト事業

継続 小学生による縄文遺跡と地域の文化財体験事業

継続 「選ばれる三内丸山遺跡」魅力発信推進事業

継続 三内丸山遺跡保存・活用関連事業